

この通信では、学校づくりの最新情報をわかりやすくお伝えしていきます。
令和8年5月27日、「学校建設検討委員会」の第1回会議を開催しました。
ぜひ一緒に新しい学校づくりを考えていきましょう！

第1回学校建設検討委員会の内容について

建設検討委員会の目的や役割について
報告事項として、今までの現況把握や新校舎建設について

説明内容の要約は次のとおりです。



① 学校建設検討委員会とは？

- ▶ 新しい学校の建設を総合的・計画的に検討するために設置
- ▶ 学校建設の基本方針・施設規模・施設計画などを話し合います
- ▶ 地域・保護者・学校関係者など15名の委員で構成されています
- ▶ 令和9年2月まで、全5回の会議を予定しています

② 中学校再編実施計画の改定について 主な変更点3つ

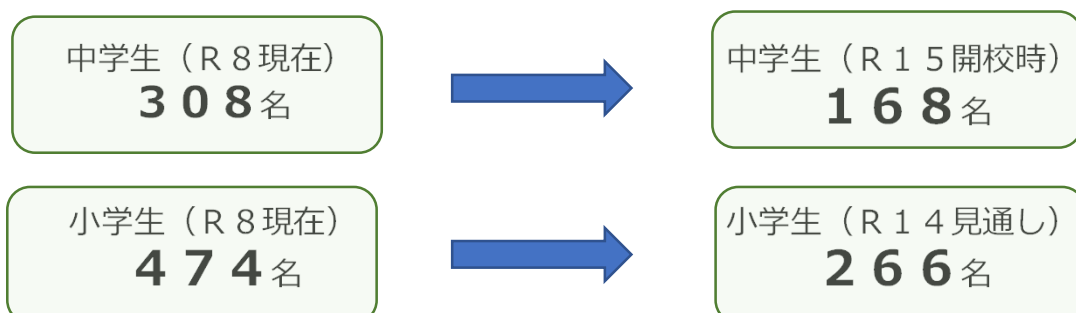
- ▶ 建設候補地 旧豊浜中学校用地 → 総合体育館周辺
- ▶ 開校目標年度 令和10年4月 → 令和15年4月
- ▶ 篠島中学校の統合 時期未定 → 令和9年度に統合

③ 小学校のあり方（統合）方針について

（1）将来、小学校の統合が必要となる場合に備えるため、中学校新校舎建設に合わせて、同じ敷地内に小学校の普通教室を建設し、特別教室などは小中学校で兼用できる校舎を計画する。

（2）津波発災時に浸水の恐れがある豊浜小学校は、令和15年度の新校舎完成時に移設し、児童の安全を確保する。

④ 子どもの数はどう変わる？ 現状と今後の見通し



⑤新校舎の建設予定地

- ▶豊浜字須佐ヶ丘（総合体育館周辺）
- ▶敷地面積：約50,000㎡（校舎・運動場等を確保できる広さ）
- ▶町役場から約0.8 km、総合体育館から約0.1 km
- ▶師崎港（離島アクセス）から車で約11分
- ▶離島を含む町域全体がおおむね10 km以内
- ▶土砂災害・浸水・液状化の心配がない安全な土地であることを確認済み



⑥建設方式について

- ▶建設は「デザイン・ビルド方式※」を採用予定
※設計と建設を同じ民間事業者に一括して任せる方式
- ▶コスト削減 民間のノウハウを最大限活用
- ▶工期短縮 設計と建設を一体的に推進し、令和15年開校を確実に
- ▶手続きの簡略化 従来のPFI方式より事務負担が少ない

⑦新校舎どんな学校になる？ 基本的な考え方

- ▶小学校と中学校を同じ敷地内に建設
- ▶どの特別教室が兼用できるか
- ▶施設の地域利用の可能性を模索
- ▶第2回以降、具体的に検討をスタートします

⑧今後のスケジュール

学校建設全体スケジュール		建設検討委員会スケジュール	
R8-9年度	測量・地質調査 各種法律への対応 用地買収 基本構想・基本計画策定	第2回	令和8年 7月27日午前10時～
R10年度	設計・建設事業者選定	第3回	令和8年 9月30日午前10時～
R10-11年度	造成・建築設計、造成工事	第4回	令和8年11月30日午前10時～
R12-14年度	建築設計、建築工事	第5回	令和9年 2月22日午前10時～
R15年4月	新校舎 開校		

＜学校新校舎整備事業HP＞
こちらも更新していきます➡



＜専用のご意見フォーム＞
にご意見をお寄せください➡



ご意見・ご質問等ございましたら、南知多町企画財政課または教育課までお問い合わせください。
〒470-3495 知多郡南知多町大字豊浜字貝ヶ坪18番地 ☎0569-65-0711